

第108回経営委員会議事概要

1. 日 時：2025年4月21日（月）13:56～15:12

2. 場 所：年金積立金管理運用独立行政法人 大会議室

3. 出席委員等：・山口委員長 ・加藤委員長代理 ・相原委員 ・板場委員
・尾崎委員 ・久保田委員 ・小宮山委員 ・白須委員 ・本多委員
・内田理事長

4. 議事概要

【審議事項】

（1）政府調達に関する協定その他国際約束に係る物品等又は特定役務の調達手続き規程の改正について

国の物品等又は特定役務の調達手続きの特例を定める政令の改正に伴い、政府調達に関する協定その他国際約束に係る物品等又は特定役務の調達手続き規程を改正することについて執行部から説明があり、審議において特段の意見がなかったため、議決を行い、出席した10名の全委員の賛成により承認された。

質疑等はなかった。

（2）既存事務室の再契約について

既存事務室の再契約に関し、再契約条件等について執行部より説明があり、審議において特段の意見がなかったため、議決を行い、出席した10名の全委員の賛成により承認された。

質疑等はなかった。

（3）事務室の拡充について

第5期中期計画における組織定員を見据えた事務室の拡充に関して執行部から説明があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員A 事務室を拡充する予算は、中期計画予算に反映されている理解で良いか。

執行部 そのとおりである。

委員B 不動産取引においては、当事者間の取り決めによる要素が多く、また取引金額も非常に高額になる。特にフリーレント期間にかかるコストや、その他の見えにくいコストについて、確認していただき、法人がコストを負担する目的や合理性について、今後説明してもらいたい。

執行部 次回の経営委員会で説明させていただく。

【報告事項】

(1) 2024 年度版業務概況書（対応の方針）

2024 年度業務概況書の全体構成は 2020 年度版以来の構成を基本的に継続し、2024 年度のトピックス、実績や主要な取組を掲載する等の対応の方針について、執行部から報告があった。

(2) 第5期中期計画策定に伴う規程変更について

第5期中期計画において定めた文言・内容等に基づき、所要の変更を行う規程等について、令和6年度末に変更が完了した旨、執行部より報告があった。

質疑等はなかった。

(3) 国内不動産分野を投資対象とする LPS への投資コミット検討について

オルタナティブ投資において取り組みを予定している国内不動産分野を投資対象とする LPS への投資コミット検討について、執行部より報告があった。

質疑等の概要は以下のとおりである。

委員C ロングリストについて、選定の手続と方法について説明されたい。

執行部 募集しているファンドの案件、マネジャーについての調査を行い、ある程度の規模の投資実績や、我々が投資できるファンドの規模等を考慮してピックアップをしている。

委員C ロングリストの候補者の決定については、投資委員会の議決は経ているのか。

執行部 投資先の決定についての議決はこれからである。

委員C ロングリストの候補選定の適否も含めて投資委員会で検討し、投資先の決定について議決するということか。

執行部 投資委員会では、前述の要素を考慮してスクリーニングをし、投資先候補を絞っていっ

た経過を説明した上で、最終的な投資先の決定の議決を得ることとしている。

委員D 中期計画の年金積立金の管理及び運用に関し遵守すべき事項に「市場の価格形成や民間の投資行動等を歪めないよう」とあるが、LPS の場合、不動産市場もその考えに含まれるのか。

執行部 市場を歪めないという考えの一つは、GPIF が市場に参加したことで値崩れなどを起こさせないというものである。この点は、影響を及ぼさないファンドサイズとして、価格への影響は生じないものと考えている。

(4) 監査委員会活動報告(2024年度第4四半期)

役職員に対して業務監査ヒアリングを実施したこと、インハウス運用における業務プロセスの改善状況について報告を受けたことなどについて、監査委員から報告があった。

質疑等はなかった。

(5) 業務執行状況報告(2024年度第4四半期)

業務執行状況報告(2024年度第4四半期)について、執行部から報告があった。

以上